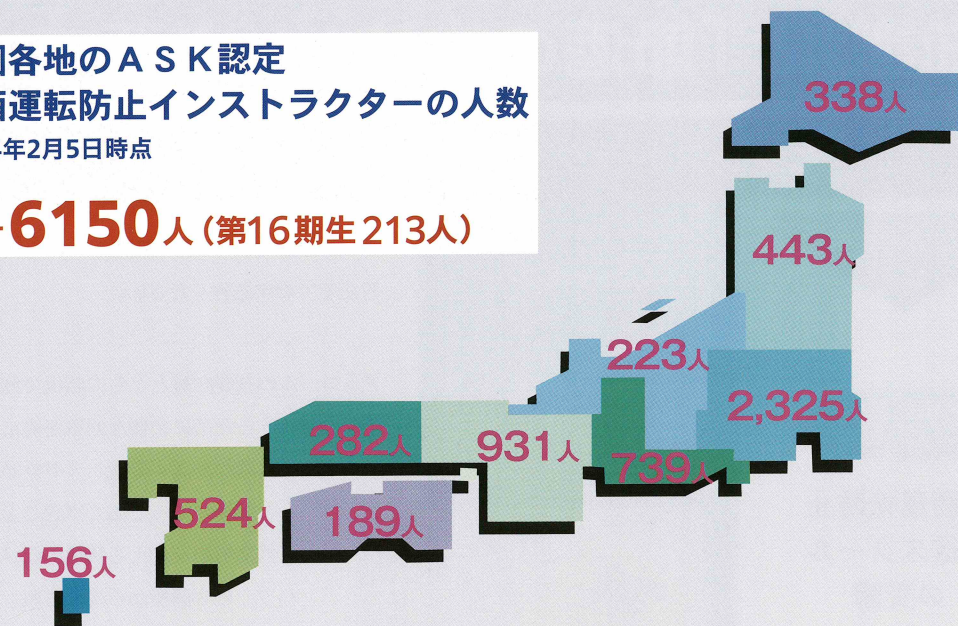


全国各地のASK認定  
飲酒運転防止インストラクターの人数

2024年2月5日時点

合計**6150**人(第16期生213人)



特定非営利活動法人ASK (アルコール薬物問題全国市民協会)

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-2-7-1F

TEL 03-3249-2551 FAX 03-3249-2553

詳しくはホームページをご覧ください

[ddd.ask.or.jp](http://ddd.ask.or.jp)



切取線

飲酒運転防止インストラクター養成講座  
<申し込みシート>

FAX 03-3249-2553

氏名	フリガナ
ご住所	※勤務先の場合は必ず会社名までお書きください。 〒 電話 ( ) FAX ( )
E-mail	
業種	<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トラック <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 航空 <input type="checkbox"/> 船舶 <input type="checkbox"/> 自動車教習所 <input type="checkbox"/> 一般企業 <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 消防 <input type="checkbox"/> 刑務所・少年院・鑑別所等 <input type="checkbox"/> 自衛隊 <input type="checkbox"/> 医療機関 <input type="checkbox"/> 自助グループ <input type="checkbox"/> 学校・教育機関 <input type="checkbox"/> 行政機関・自治体 <input type="checkbox"/> 地域団体 <input type="checkbox"/> その他 ( )
立場	<input type="checkbox"/> 運行管理者 <input type="checkbox"/> 安全運転管理者 <input type="checkbox"/> 運転士 <input type="checkbox"/> 経営者・管理者 <input type="checkbox"/> 人事管理者 <input type="checkbox"/> 健康管理者 <input type="checkbox"/> 医療者 <input type="checkbox"/> 援助職 <input type="checkbox"/> 教官 <input type="checkbox"/> 教師 <input type="checkbox"/> その他 ( )
応募理由	※ホームページ上などで匿名にて紹介させていただく場合があります。



# ASK 飲酒運転防止 インストラクター 養成講座

2024年度  
第17期生  
350名募集!

企画・実施 特定非営利活動法人ASK  
(アルコール薬物問題全国市民協会)

助成 (一社)日本損害保険協会(自賠責保険運用益拠出事業)

後援 内閣府/警察庁/法務省/国土交通省/厚生労働省  
/文部科学省/(一財)全日本交通安全協会/(公社)  
日本バス協会/(公社)全日本トラック協会/(一社)  
全国ハイヤー・タクシー連合会/(一財)日本交通安全  
教育普及協会/(一社)全日本指定自動車教習所協  
会連合会/(一社)日本自動車工業会

協賛 東海電子(株)/中央自動車工業(株)/  
フクダ電子(株)/(一財)主婦会館プラザエフ

寄付 かなちゃん・ちかちゃん基金



## 飲酒運転防止対策に必要なのは 「アルコール教育」です!

飲酒運転によって懲戒処分される人々が後を絶ちません。その多くが、前夜の深酒による二日酔い運転、アルコールの処理時間などの知識不足によるもの。酒気帯びは「飲酒習慣」と深い関わりがあります。アルコール検知器は、酒の飲み方、やめ方までは教えてくれません。

ASKでは日本損害保険協会の助成を受け飲酒運転防止インストラクター養成講座を実施し、これまでに全国に6100人以上の「認定インストラクター」を養成してきました。日本全国の職場や地域の強いご要望に応え、今年度も「認定インストラクター」を養成する事業を実施します。

## 飲酒運転防止インストラクターとは?

職場や地域での対応を心得た上で、DVDを使った参加型研修を実施し、アルコールの基礎知識や節酒の方法を広める人。特定非営利活動法人ASKの認定です。

受講料は21,450円!

日本損害保険協会の助成と企業協賛により、自己負担21,450円で受講できます。  
※受講料には、通信スクール教材一式・添削料・研修用DVD・活用マニュアルDVD及び冊子・認定審査料など全て含まれます。

## 応募資格

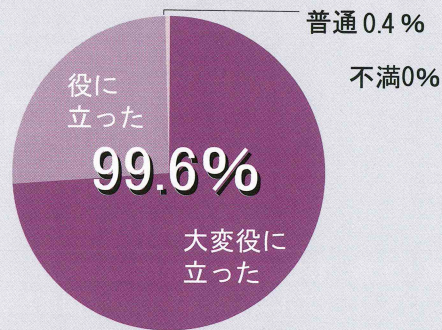
- ◆職場や教育機関・地域などで飲酒運転防止に取り組みたい方
- ◆養成講座のプログラムを期限内に修了する意志のある方
- ◆パソコンやDVDの操作ができる方

# モラルだけでは防げません。「アルコールの基礎知識」と「節酒の方法」が必要です！

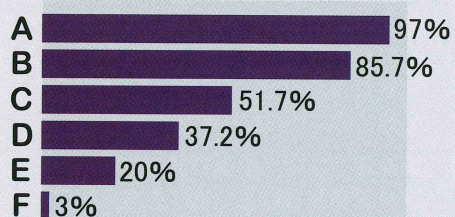
**インストラクターに認定された方の99%が、「大変役に立った」「役に立った」と答えています！**

- ◆ 飲むな!!飲むな!!という一方的な指導から、「なぜ」飲むのかなかを指導することができるようになった。(トラック)
- ◆ 交通安全運動における啓発指導や出勤時のアルコール反応者に対する指導、生活習慣についてのアドバイスに役立っている。(バス)
- ◆ アルコールの基礎知識で、どういうポイントを押さえればよいのか知ることができた。(刑務所)
- ◆ 今回の講座を通して新しい知識を得、自分の誤った知識を修正することができた。自分の体質もわかってよかった。(一般企業)
- ◆ 今まで以上にアルコールに対する知識が増え、乗務員に自信を持って指導できるようになった。(バス)
- ◆ アルコールの分解時間の目安と、2単位が体に悪影響を及ぼすことを知らせていきたい。(トラック)
- ◆ 自分自身の習慣も変えることができたのが一番大きいです。(自動車教習所)

(1) 飲酒運転防止インストラクター養成講座は役に立ちましたか？



(2) どう役に立っているのか教えてください。



- A) アルコールについてさまざまな知識が得られた
- B) 職場での対応や指導に使える
- C) 自分自身の飲酒習慣の見直しになった
- D) 飲酒習慣を変えるための「生活上の工夫」についてヒントが得られている
- E) 実際に飲酒習慣が変わり、仕事や日常生活に良い影響を及ぼしている
- F) その他

《第14期 認定者に対するアンケートより》

## 職場でやってみたところこんな効果が！

実際に焼酎党のドライバーに、次の日が休みの時に飲む量を計ってもらったところ、意外な数値に驚いた。全員が興味津々でした。2、3単位の飲酒についての体への影響について話した時、「オッ〜」という声が上がった。かなり意識が高まった瞬間だと思いました。(トラック)

確認シートやケーススタディを活用することで、研究会に活気がでて参加意欲があがった。法改正穴埋めクイズは、職業上身近なものに感じられたようで食いつきがよかった。(バス)

「禁酒・節酒できると思っていなかったが、やってみると案外できるものだ」という感想が多かった。また、アルコールの分解にかかる時間や量の知識があるため、「決めた量だけ購入するようになった」とのこと。「飲まなかった翌日の体の軽さに驚いた」との声もあった。(トラック)

## 《インストラクター認定までの流れ》

申し込み受付

4月～6月ごろ

メールフォーム/FAX/郵便のいずれかの方法ででお申込みください。

ステップ1

飲酒運転防止通信スクールの受講

4月～10月  
確認テスト提出3回  
修了目安は3ヵ月



アルコールの基礎知識とともに職場で飲酒運転を防止するために必要な対策を身につけます。「飲酒が及ぼす影響」「ドライバーと職場が知っておくべきこと」「飲酒習慣を変える具体的なノウハウ」の3講座から構成され、それぞれ確認テストを提出すると、添削とともに「解答と解説」の資料が返送されます。

ステップ2

マニュアル動画での自主学習

通信スクール修了者へDVD教材をお届け

下記のDVD 2枚をお送りしますので自主学習していただきます。

- 1) 改訂版DVD 「知って得する！アルコールの基礎知識」
- 2) 自主学習用マニュアル動画のDVD  
※1) を使って行なう参加型研修のやり方を説明しています



ステップ3

〈実践報告シート〉の提出

3月31日までに提出

自主学習の後、職場や教育現場、地域などで、DVDを用いた参加型研修を最低1回行なっていただきます。対象や形態、規模は問いません。

認定証発行

ASK認定飲酒運転防止インストラクターに！！